

(様式1)

平成23年度 内容領域別到達度学力検査結果 (通過率、偏差値)

尾道市立高西中学校

	国語			数学			平均		
	全国	尾道市	本校	全国	尾道市	本校	全国	尾道市	本校
1年	66.0 (50.0)	70.1 (52.3)	72.4 (53.8)	55.0 (50.0)	56.8 (50.9)	57.3 (51.2)	60.5 (50.0)	63.5 (51.6)	64.9 (52.5)
	社会			理科			平均		
	全国	尾道市	本校	全国	尾道市	本校	全国	尾道市	本校
2年	56.5 (50.0)	58.3 (51.0)	56.2 (50.7)	61.0 (50.0)	60.5 (49.9)	59.2 (49.1)	58.8 (50.0)	59.4 (50.5)	57.7 (49.9)
	平均 (1年国・数、2年理・社)								
	全国	尾道市	本校						
1, 2年	59.7 (50.0)	61.5 (51.1)	61.3 (51.2)						

(様式3)

学校名	学年	教科
尾道市立高西中学校	1	国語

取組期間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		1・2 ←									→
					授業時間内・作文指導						
		3 ←									→
					授業時間内・読書指導, 問題の取組 1回あたり(10~20分)日数(50日)						
		4 ←									→
					家庭学習で漢字練習(1週間600字程度) 授業時間内で漢字テスト(10回程度)						

※重点項目の取組期間や方法を矢印で記入したものです

(様式2)

尾道市立高西中学校

【第1学年】

平成23年度 内容領域別到達度学力検査分析・改善計画表 【 数学 】

1 通過率について

市の通過率	学年通過率	目標アップポイント	次年度目標
56.8	57.3	1.7	59.0

2 重点項目における分析・改善計画について

重点 番号	観点	問題の内容	①全国通過率	②現状	③全国通過 率との差	④改善方法		
						学習形態	学習方法	学習場面
1	数と式	具体的な問題場面で、小数を用いて式に表し、答えを求めることができるかどうかをみる問題	49	34	-15	③	②⑤	③
2	数と式	分数の乗法が用いられる問題場面について理解しているかどうかをみる問題	43	32	-11	③	①⑤	③
3	数量関係	速さや百分率について理解しているかどうかをみる問題	40	32	-8	①②	①②	①
4	数と式	分数の乗法および除法の意味について理解しているかどうかをみる問題	47	41	-6	③	①⑤	③
5	数量関係	2つの数量の関係を文字を用いて式に表すことができるかどうかをみる問題	72	66	-6	①②	①②	①

(様式3)

学校名	学年	教科
高西中学校	1	数学

取組期間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			1 ←→ 放課後、ドリル学習、 1回あたり(10分)、 日数(7日)					←→ 放課後、ドリル学習 1回あたり(10分) 日数(7日)		←→ 放課後、ドリル学習 1回あたり(10分)、 日数(7日)	
			2 ←→ 放課後、ドリル学習、 1回あたり(10分)、 日数(7日)					←→ 放課後、ドリル学習 1回あたり(10分) 日数(7日)		←→ 放課後、ドリル学習 1回あたり(10分)、 日数(7日)	
			3 ←→ 授業時間内、ドリル学習、1回あたり(10分)、日数(21日)								
			4 ←→ 放課後、ドリル学習、 1回あたり(10分)、 日数(7日)					←→ 放課後、ドリル学習 1回あたり(10分) 日数(7日)		←→ 放課後、ドリル学習 1回あたり(10分)、 日数(7日)	
			5 ←→ 授業時間内、ドリル学習、1回あたり(10分)、日数(21日)								

※重点項目の取組期間や方法を矢印で記入したものです

(様式3)

学校名	学年	教科
尾道市立高西中学校	第2学年	社会

取組期間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1	家庭	←→		1回あたり (10分)	日数 (25日)			←→		1回あたり (10分)	日数 (7日)
		放課後	←→		ドリル学習	1回あたり (5分)	日数 (20日)					日数 (7日)
	2	家庭	←→		1回あたり (10分)	日数 (25日)			←→		1回あたり (10分)	日数 (7日)
		放課後	←→		ドリル学習	1回あたり (5分)	日数 (20日)					日数 (7日)
	3	家庭	←→		1回あたり (10分)	日数 (25日)			←→		1回あたり (10分)	日数 (7日)
		放課後	←→		ドリル学習	1回あたり (5分)	日数 (20日)					日数 (7日)
	4	家庭	←→		1回あたり (10分)	日数 (25日)			←→		1回あたり (10分)	日数 (7日)
		放課後	←→		ドリル学習	1回あたり (5分)	日数 (20日)					日数 (7日)

※重点項目の取組期間の表示方法を左記で記入してください

(様式2)

尾道市立高西中学校

【第2学年】

平成23年度 内容領域別到達度学力検査分析・改善計画表 【理科】

1 通過率について

市の通過率	学年通過率	目標アップポイント	次年度目標
60.5	59.2	1.8	61.0

2 重点項目における分析・改善計画について

重点 番号	領域	問題の内容	①全国通過率	②現状	③全国通過 率との差	④改善方法		
						学習形態	学習方法	学習場面
1	大地の 変化	造岩鉱物やマグマの冷え方と、火成岩の種類との関係について 推測できるかをみる問題	70	45	-25	②	①⑥	①④
2	身近な物 理現象	光の反射・屈折についての基礎的な理解をみる問題	65	44	-21	②	①⑥	①④
3	身の回り の物質	溶液についての基礎的な知識と、質量パーセント濃度の求め方 の技能をみる問題	79	64	-15	②	①⑥	①④
4	身の回り の物質	状態変化の際の質量と体積の変化について考えることができるか	57	44	-13	②	①⑥	①④
5	植物の生 活と種類	身近な植物の生活と環境との関係についての理解をみる問題	56	44	-12	②	①⑥	①④

(様式3)

学校名	学年	教科
尾道市立高西中学校	2	理科

取組期間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
									1 ←→		
										2 ←→	
									3 ←→		
			4 ←→								
									5 ←→		

※重点項目の取組期間や方法を矢印で記入したものです

平成23年度学力定着実態調査の結果

1 学年・教科別結果

【中学校】

		H23		
		全国通過率（偏差値）	尾道市通過率（偏差値）	全国との差（偏差値）
1年	国語	66.0 (50.0)	70.1 (52.3)	4.1 (2.3)
	算数	55.0 (50.0)	56.8 (50.9)	1.8 (0.9)
	教科平均	60.5 (50.0)	63.5 (51.6)	3.0 (1.6)
2年	社会	56.5 (50.0)	58.3 (51.0)	1.8 (1.0)
	理科	61.0 (50.0)	60.5 (49.9)	△0.5 (△0.1)
	教科平均	58.8 (50.0)	59.4 (50.5)	0.6 (0.5)
合計（平均）		59.7 (50.0)	61.5 (51.1)	1.8 (1.1)

改 善 計 画

教科	学習形態	学習方法	学習場面
国語	①習熟度別学習に取り組む。 ②課題別学習に取り組む。 ③個別学習に取り組む ④その他 ()	①ドリル学習に取り組む。 ②目標にあった問題を作成し、取組ませる。 ③漢字テストに取り組む ④定期的に視写指導に取り組む。 ⑤定期的に日記指導に取り組む。 ⑥定期的に作文指導に取り組む。 ⑦読書指導に取り組む。 ⑧長期休業中に補充学習に取り組む。 ⑨個別指導に取り組む。 ⑩補充的な学習・発展的な学習に取り組む。 ⑪系統的なノート指導に取り組む。 ⑫既習事項の教室掲示に取り組む。 ⑬ことばの力の技能の習得 ⑭辞書の活用 ⑮様々な本や資料の活用 ⑯その他 ()	①授業時間内 ②帯学習時間帯 ③放課後 ④家庭 ⑤その他 ()
数学	①習熟度別学習に取り組む。 ②課題別学習に取り組む。 ③個別学習に取り組む ④その他 ()	①ドリル学習に取り組む。 ②目標にあった問題を作成し、取組ませる。 ③問題解決的な学習に取り組む。 ④長期休業中に補充学習に取り組む。 ⑤個別指導に取り組む。 ⑥補充的な学習・発展的な学習に取り組む。 ⑦系統的なノート指導に取り組む。 ⑧既習事項の教室掲示に取り組む。 ⑨ことばの教育の指導 ⑩その他 ()	①授業時間内 ②帯学習時間帯 ③放課後 ④家庭 ⑤その他 ()

改 善 計 画

教科	学習形態	学習方法	学習場面
理科	①習熟度別学習に取り組む。 ②課題別学習に取り組む。 ③個別学習に取り組む ④その他 ()	①ドリル学習に取り組む。 ②目標にあった問題を作成し、取組ませる。 ③問題解決的な学習に取り組む。 ④長期休業中に補充学習に取り組む。 ⑤個別指導に取り組む。 ⑥補充的な学習・発展的な学習に取り組む。 ⑦系統的なノート指導に取り組む。 ⑧既習事項の教室掲示に取り組む。 ⑨ことばの教育の指導 ⑩その他 ()	①授業時間内 ②帯学習時間帯 ③放課後 ④家庭 ⑤その他 ()
社会	①習熟度別学習に取り組む。 ②課題別学習に取り組む。 ③個別学習に取り組む ④その他 ()	①ドリル学習に取り組む。 ②目標にあった問題を作成し、取組ませる。 ③問題解決的な学習に取り組む。 ④長期休業中に補充学習に取り組む。 ⑤個別指導に取り組む。 ⑥補充的な学習・発展的な学習に取り組む。 ⑦系統的なノート指導に取り組む。 ⑧既習事項の教室掲示に取り組む。 ⑨ことばの教育の指導 ⑩その他 ()	①授業時間内 ②帯学習時間帯 ③放課後 ④家庭 ⑤その他 ()